

\* 当ご参考資料は、IT業界ご担当の報道関係者の皆様にお送りさせていただいております。日本IBM、サイボウズ、ISS、トレンドマイクロの4社より送付させていただいているため、重複する場合がございますのでご了承ください。

<ご参考資料>

2003年4月23日

日本アイ・ビー・エム株式会社  
サイボウズ株式会社  
インターネット セキュリティ システムズ株式会社  
トレンドマイクロ株式会社

## Linux ソリューションを初期搭載した IA サーバー -セキュリティなど各社ソフトを最適な稼働環境にチューニングして提供-

日本 IBM (社長・大歳卓麻)、サイボウズ(社長 兼 CEO・高須賀宣)、インターネット セキュリティ システムズ(代表取締役社長・林界宏 以下 ISS)は、オープンソースの基本ソフト「Red Hat Linux 7.3」を初期搭載した IBM の IA(インテル・アーキテクチャー)サーバー「IBM® eServer xSeries™」に、「サイボウズガルーン」と ISS「RealSecure®」のソリューションを導入した「IBM eServer xSeries Linux ソリューション・モデル」2種を発表しました。また、今夏までにトレンドマイクロ(社長 兼 CEO・スティーブ・チャン)の「InterScan VirusWall」を導入したソリューションを提供していく予定です。

急速に普及が進んでいる Linux のビジネスへの活用をさらに加速するため、3社のソリューション提供企業と日本 IBM は、市場で高い評価を得ている各社それぞれの e-ビジネスおよびセキュリティ分野のソフトウェアと Linux OS を初期搭載した xSeries Linux ソリューション・モデルの販売を本日から開始し、5月9日より順次出荷を開始する予定です。

これらのモデルは、各社のソフトウェアを Linux および xSeries と組み合わせる最適な環境で稼働できるよう、予め共同でチューニングし提供いたします。これにより、お客様は短期間で、かつ低コストで高性能なシステムを導入、稼働させることができます。当ソリューション・モデルは、日本 IBM と日本 IBM のビジネス・パートナーが販売します。

各ソリューション提供企業は、日本 IBM の xSeries の製品競争力を活用して、自社ソリューションの Linux プラットフォーム上で拡販を図っていきます。一方、日本 IBM は市場で高い評価を受けている各社ソリューションの Linux 版を望むお客様に、xSeries を用いた最適な環境をお届けすることで、ビジネス拡大を目指していきます。

この他、日本 IBM は Linux を初期搭載した xSeries を今夏より順次、提供を開始する予定です。

本日発表した xSeries Linux ソリューション・モデルの概要は以下のとおりです。

### xSeries サイボウズガルーン プリインストールモデル

優れたエージェント機能と情報中継機能を持ち、企業の情報流通を活性化するポータル型グループウェア「サイボウズガルーン」と、Red Hat Linux 7.3 を初期搭載したモデルです。サイボウズガルーンのライセンスは別途購入が必要になります。対応機種は xSeries 205/235/345 シリーズがあります。

製品番号	製品名	IBM ダイレクト価格(税別)
8480-5EJ	xSeries205 サイボウズガルーン プリインストールモデル	390,600 円
8671-7EJ	xSeries235 サイボウズガルーン プリインストールモデル	1,022,000 円
8670-6EJ	xSeries345 サイボウズガルーン プリインストールモデル	1,431,820 円

### xSeries RealSecure Network Sensor プリインストールモデル

ISS RealSecure Network Sensor は、プロトコル分析による高検出・ハイパフォーマンスを実現し、ISS のセキュリティ専門家チーム「X-Force™」の研究による最新かつ豊富な情報を搭載した不正侵入検知 / 防御ソリューションです。企業の IT 資産をハッカーの脅威、セキュリティホールを利用した攻撃・ワームから守ります。xSeries RealSecure Network Sensor モデルは、ISS RealSecure Network Sensor 最新バージョン 7.0 と、RedHat Linux 7.3 を xSeries 335 に初期搭載したモデルです。RealSecure Network Sensor のライセンスは別途購入が必要になります。

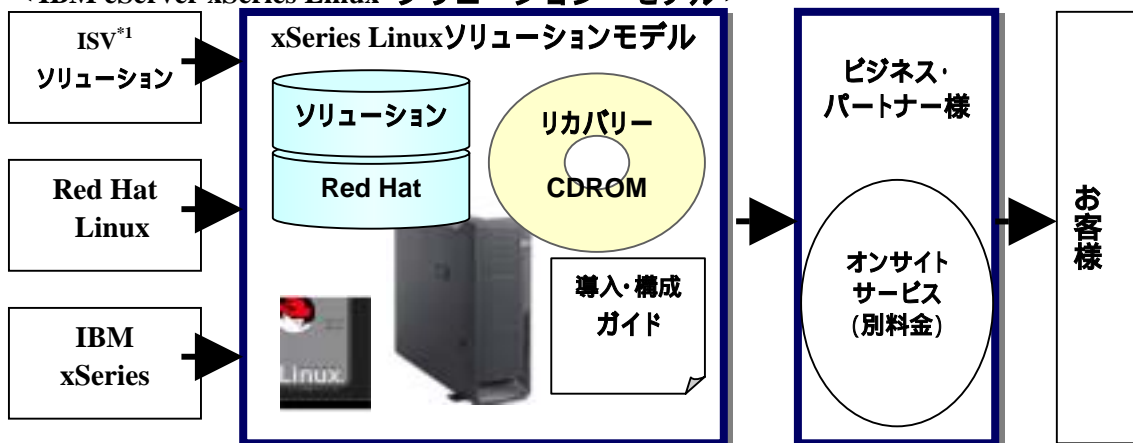
製品番号	製品名	IBM ダイレクト価格(税別)
8676-6EJ	xSeries335 RealSecure Network Sensor プリインストールモデル	695,220 円

### xSeries InterScan VirusWall プリインストールモデル

ファイアウォールや不正侵入検知システムだけでは防御できない、メールに添付されたウイルスや Web 経由で侵入してくるウイルス、また、ファイル転送によるウイルスをリアルタイムに監視し、ウイルスの社内ネットワークへの侵入と社外への流出を防ぐトレンドマイクロ「InterScan VirusWall」と、RedHat Linux 7.3 を初期搭載したモデルで、今夏までに提供を開始する予定です。「InterScan VirusWall」のライセンスは別途購入が必要になります。対応機種は xSeries 335 を予定しています。

以上

#### <IBM eServer xSeries Linux ソリューション・モデル>



\*1 ISV: (Independent Software Vendor) ソフトウェア提供会社

IBM eServer xSeries Linux ソリューション・モデルで採用される xSeries の製品写真については、<http://www-6.ibm.com/jp/pc/media/#xSeries> よりダウンロードできます。

IBM eServer xSeries 製品の詳細仕様は、<http://www.ibm.com/jp/eserver/xseries/> をご覧ください。

## 《各社のコメント》

### 株式会社内田洋行のコメント

情報システム事業部 第2ソリューション営業部 部長 土屋 正弘

サイボウズガールのプレインストールモデルの販売開始に際し、歓迎の意向を表明致します。本製品を利用することで、導入工数が削減でき、容易な構築が可能となります。また、弊社が日本アイ・ピー・エム株式会社のビジネスパートナーとして、LINUXビジネスを推進していく上で、重要な商品として位置付けることができます。より一層の販促活動で、拡販にチャレンジして参ります。

### 株式会社 大塚商会のコメント

マーケティング本部 テクニカル販促推進部 部長 後藤和彦

株式会社大塚商会では、今回の両社での製品化はより多くのユーザー層に向けてコスト軽減につながるソリューション提供になると確信しております。

既に大塚商会では昨年9月に日本アイ・ピーエム株式会社様と e-Server での LINUX ソリューションビジネス("IBM eServer xSeries"と HA クラスタ"LifeKeeper")を開始しており、今回の製品出荷で更なるEIP市場に向けて低コストでしかも可用性の高いシステム構築ができると大いに期待しております。

### 日本ビジネスコンピューター株式会社のコメント

取締役兼常務執行役員パートナー事業部長仲西 梶夫

日本ビジネスコンピューター株式会社は、サイボウズ株式会社による IBM eServer xSeries「サイボウズ ガール」プレインストールモデルの提供開始に関して歓迎の意向を表明いたします。今回の発表により、「サイボウズ ガール」を手軽に導入したいお客様には IBM eServer xSeries を、サーバー統合環境における TCO 削減を目指すお客様には IBM eServer iSeries と選択肢が広がる上、弊社が発売しましたオプション・ソフトウェア群「JBCC EIP ソリューション・シリーズ」と組み合わせることで企業の情報流通の活性化につながるものと確信しております。今後も弊社は、サイボウズ株式会社との協業体制をより強化し、お客様にとって価値のあるソリューションを提供して参ります。

### リコーテクノシステムズ株式会社

SI事業センター マーケティング推進部 山住 茂博

「サイボウズガール、プリインストールモデルの導入により、情報共有・情報活用環境がスピーディに構築可能となります。リコーテクノシステムズは更なるサービス・サポートの充実を図り、「ガール」の機能を活かした業務改善提案を行って参ります。

IBM、eServer、xSeries は、IBM Corporation の米国およびその他の国における商標。

RealSecure は、Internet Security Systems, Inc.の米国における登録商標です。

TRENDMICRO、INTERSCAN VIRUSWALL はトレンドマイクロ株式会社の登録商標。

その他の製品名および会社名は、それぞれ各社の商標または登録商標です。

### < 報道関係者お問い合わせ先 >

日本IBM 広報 濱崎 Tel:03-5563-4849/ e-mail: hamayu@jp.ibm.com

サイボウズ 広報 久保田、笠谷 Tel:03-5805-9035/ e-mail:pr@cybozu.co.jp

ISS マーケティング部 奥村 Tel:03-5740-4072/e-mail:mktg@isskk.co.jp

トレンドマイクロ 広報 櫻井、飯泉、池之本、秋山

Tel:03-5334-3658/e-mail: pressweb@trendmicro.co.jp

<お客様お問合せ先>

日本 IBM	ダイヤル IBM	Tel.0120-04-1992
サイボウズ	営業部	Tel:03-5805-9833
ISS	国内営業部	Tel:03-5740-4060/ e-mail:sales@isskk.co.jp
トレンドマイクロ	営業	Tel:03-5334-3650

【日本アイ・ビー・エム株式会社について】

日本IBMは、世界170カ国でビジネスを展開しているIBMの日本法人として、1937年に設立されました。1997年に提唱した「e-ビジネス」を事業の中心として、お客様のインターネットなどのネットワークの活用を前提としたビジネス・モデルへの変革をご支援しています。2001年の売上高は1兆7,075億35百万円で、社員数は、21,671人(2001年12月31日現在)。国内に91の事業所(2002年4月1日現在)があります。また、大和、藤沢、野洲に開発研究・製造拠点があります。(URL : <http://www.ibm.com/jp/>)

【サイボウズ株式会社について】

サイボウズ株式会社は、インターネット標準技術に基づいて、誰もが簡単に使えることを追求した製品コンセプトでソフトウェア製品を開発・販売しています。他社に先駆けて発売した Web グループウェア製品は、現在では 16,000 社 21,000 部門に導入されています。2002 年 9 月には、数万人規模まで対応可能な大規模向けポータル型グループウェア「サイボウズ ガルーン」を発売し、さらなる情報流通の活性化に取り組んでいます。(URL: <http://cybozu.co.jp/>)

【インターネット セキュリティ システムズ株式会社(ISS) について】

ISS は、「ダイナミックプロテクション」を提唱し、常に変化しつづけるさまざまな脅威から、重要な情報資産を保護するためのソフトウェアおよびサービスを提供するセキュリティソリューションのパイオニアかつ世界的なリーダーです。ISS のソフトウェア製品は、ネットワーク、サーバおよびデスクトップに対する精巧な脅威にダイナミックに検知、防御、応答します。ISS のサービスは、24 時間 365 日の運用監視、緊急対応 (ERS) および ISS のセキュリティ専門家チーム X-Force からの情報を提供します。ISS は、フォーチュン 50 社、米大手証券会社トップ 10 社、大手世界通信会社トップ 10 社、地方、州、連邦の主要政府機関及び部門をはじめとする、世界で 10,000 以上の企業顧客の信頼を得ています。米国ジョージア州アトランタに本社を置き、アメリカ、日本、アジア、オーストラリア、ヨーロッパおよび中東にオフィスを設けています。(URL: <http://www.isskk.co.jp>)

【トレンドマイクロ株式会社について】

トレンドマイクロは、ウイルス対策ソフトウェア市場における先駆者として、コンピュータウイルスを検出、駆除及び予防するウイルス対策ソフトウェアを主としたセキュリティ対策ソフトウェアの開発、販売及びインターネットセキュリティサービス事業をワールドワイドに展開しています。また、お客様に迅速にサービスをご提供するため、ウイルス解析・サポートセンターである「TrendLabs」(トレンドラボ)を設立し世界中から選抜された 250 名以上のスタッフで、24 時間 365 日ウイルスの情報収集や調査、解析活動を行っています。「TrendLabs」では、世界中の潜在的なセキュリティ脅威の監視や、新種ウイルスの識別・検出・駆除する技術開発を通して、専門家としての様々な知識やノウハウをお客様に提供しています。(URL : <http://www.trendmicro.co.jp/>)